



2021年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2021年5月12日

上場会社名 株式会社オーブドア
 コード番号 3926 URL <https://www.opendoor.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 関根 大介
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 鈴木 秀明 TEL 03-5545-7215
 定時株主総会開催予定日 2021年6月23日 有価証券報告書提出予定日 2021年6月24日

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	1,122	77.3	772		708		652	
2020年3月期	4,936	0.7	1,538	9.7	1,540	9.8	925	15.8

(注) 包括利益 2021年3月期 80百万円 (91.2%) 2020年3月期 921百万円 (13.3%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円銭	円銭	%	%	%
2021年3月期	21.03		10.6	10.5	68.8
2020年3月期	29.85	29.84	16.3	23.6	31.2

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 百万円 2020年3月期 百万円

(注) 2021年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2021年3月期	6,696	6,210	92.7	200.07
2020年3月期	6,744	6,123	90.8	197.46

(参考) 自己資本 2021年3月期 6,204百万円 2020年3月期 6,123百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	1,154	1,578		2,918
2020年3月期	980	49	0	5,650

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	百万円	%	%
2020年3月期		0.00		0.00	0.00			
2021年3月期		0.00		0.00	0.00			
2022年3月期(予想)		0.00		0.00	0.00			

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

2022年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスによる影響を現段階において合理的に算定することが困難なことから未定としておりません。業績予想の開示が可能となった段階で、速やかに開示いたします。

なお、詳細につきましては、添付資料3ページ「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期	31,260,000 株	2020年3月期	31,260,000 株
期末自己株式数	2021年3月期	246,363 株	2020年3月期	246,363 株
期中平均株式数	2021年3月期	31,013,637 株	2020年3月期	31,002,850 株

(参考)個別業績の概要

2021年3月期の個別業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	1,115	76.5	671		625		609	
2020年3月期	4,742	2.0	1,484	11.5	1,486	11.4	887	17.4

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	19.66	
2020年3月期	28.64	28.63

(注)2021年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	6,638	6,168	92.9	198.74
2020年3月期	6,487	6,040	93.1	194.76

(参考) 自己資本 2021年3月期 6,163百万円 2020年3月期 6,040百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済では、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、個人消費や企業活動が低迷しました。各種政策の効果や海外経済の改善もあり一部に持ち直しの動きがみられる時期もありましたが、感染再拡大や緊急事態宣言発出などにより全体として厳しい状況となりました。

海外旅行市場に関しては、新型コロナウイルス感染拡大による海外渡航制限等により旅行需要が著しく低い水準で推移しました。また、国内旅行市場に関しては、政府のサービス産業消費喚起事業による需要喚起政策（Go To トラベルキャンペーン）の効果もあり11月までは回復傾向が見られたものの、12月以降については新型コロナウイルス感染再拡大によるGo To トラベルキャンペーンの一時停止や1月初旬の緊急事態宣言発出などの影響を受け旅行需要は再度大幅に減少しました。（出所：観光庁「主要旅行業者の旅行取扱状況速報」）

このような状況のもと、当社の旅行関連事業におきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響を強く受けたものの、強固な財務基盤を背景に、各航空会社やホテル等の新型コロナウイルス感染症への対策情報の掲載、Go To トラベルキャンペーン対象プランの絞り込みや割引後料金表示等の新機能のリリース、自宅から海外旅行気分が味わえるオンライン体験ツアー比較のリリースを行うなど、新しい環境下における消費者のニーズへの対応を迅速に行ったほか、将来的な旅行需要の回復を見据え積極的なシステム開発を進めてまいりました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は1,122,453千円（前期比77.3%減）、営業損失は772,113千円（前期は1,538,415千円の営業利益）、経常損失は708,722千円（前期は1,540,823千円の経常利益）、親会社株主に帰属する当期純損失は652,160千円（前期は925,409千円の親会社株主に帰属する当期純利益）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における総資産は、6,696,074千円（前連結会計年度末は6,744,574千円）となり、48,500千円減少しました。

流動資産は、3,706,665千円（前連結会計年度末は6,182,552千円）となり、2,475,887千円減少しました。これは主に、現金及び預金が2,732,288千円減少した一方で、未収還付法人税等が461,626千円増加したことによるものであります。

固定資産は、2,989,409千円（前連結会計年度末は562,022千円）となり、2,427,386千円増加しました。これは主に、投資有価証券が2,565,440千円増加したことによるものであります。

(負債)

当連結会計年度末における負債は、485,837千円（前連結会計年度末は620,579千円）となり、134,742千円減少しました。

流動負債は、117,433千円（前連結会計年度末は565,102千円）となり、447,668千円減少しました。これは主に、未払法人税等が253,226千円、その他の流動負債が158,376千円減少したことによるものであります。

固定負債は、368,403千円（前連結会計年度末は55,476千円）となり、312,926千円増加しました。これは主に、繰延税金負債が324,892千円増加したことによるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産は、6,210,237千円（前連結会計年度末は6,123,995千円）となり、86,242千円増加しました。これは主に、親会社株主に帰属する当期純損失652,160千円を計上したものの、その他有価証券評価差額金が733,096千円増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」といいます。）の残高は、前連結会計年度末より2,732,288千円減少し、2,918,379千円（前年同期比48.4%減）となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において営業活動の結果減少した資金は1,154,221千円（前連結会計年度は980,539千円の収入）となりました。これは主に、税金等調整前当期純損失708,722千円、法人税等の支払い489,043千円などの減少要因によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において投資活動の結果減少した資金は1,578,067千円（前連結会計年度は49,953千円の支出）となりました。これは主に、投資有価証券の取得による支出1,508,800千円の減少要因によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度において財務活動によるキャッシュ・フローはありませんでした（前連結会計年度は642千円の収入）。

（4）今後の見通し

新型コロナウイルス感染拡大による旅行市場への影響を予測することが困難であり、2022年3月期の業績を適正かつ合理的に予測することが難しい状況であることから、2022年3月期の業績予想については現時点において『未定』とし、合理的な予測が可能となった時点で公表いたします。

新型コロナウイルス感染拡大による今後の旅行需要への影響についてはまだ不確実な要素が多く業績の予測を行うことは困難ですが、ワクチン接種が順調に進めば国内旅行においては年末に向けて、海外旅行においては来年以降に需要の顕著な回復が予想されます。

このような状況において当社グループは、コロナ後を見据え、人員を增強し開発スピードをさらに高め、回復期の需要の取り込み及び回復後の新たな旅行ニーズに対応したサービスの拡充等、競争力をさらに強化してまいります。

（5）継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準（IFRS）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,650,668	2,918,379
売掛金	402,714	157,300
未収還付法人税等	-	461,626
その他	129,526	169,460
貸倒引当金	△356	△101
流動資産合計	6,182,552	3,706,665
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	62,161	33,986
工具、器具及び備品（純額）	67,282	90,408
有形固定資産合計	129,444	124,394
無形固定資産	5,163	3,202
投資その他の資産		
投資有価証券	2,645	2,568,085
繰延税金資産	142,979	-
その他	281,789	293,727
投資その他の資産合計	427,414	2,861,812
固定資産合計	562,022	2,989,409
資産合計	6,744,574	6,696,074

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	43,300	7,234
未払法人税等	253,226	-
その他	268,575	110,199
流動負債合計	565,102	117,433
固定負債		
繰延税金負債	-	324,892
資産除去債務	41,358	40,400
その他	14,118	3,110
固定負債合計	55,476	368,403
負債合計	620,579	485,837
純資産の部		
株主資本		
資本金	648,292	648,292
資本剰余金	473,388	473,388
利益剰余金	5,018,245	4,366,084
自己株式	△17,445	△17,445
株主資本合計	6,122,480	5,470,319
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,514	734,611
その他の包括利益累計額合計	1,514	734,611
新株予約権	-	5,306
純資産合計	6,123,995	6,210,237
負債純資産合計	6,744,574	6,696,074

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	4,936,987	1,122,453
売上原価	651,581	647,415
売上総利益	4,285,406	475,037
販売費及び一般管理費	2,746,991	1,247,151
営業利益又は営業損失(△)	1,538,415	△772,113
営業外収益		
受取利息	6	0
受取配当金	12	-
為替差益	1,338	33
保険配当金	818	1,196
助成金収入	-	61,967
その他	233	193
営業外収益合計	2,408	63,391
経常利益又は経常損失(△)	1,540,823	△708,722
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	1,540,823	△708,722
法人税、住民税及び事業税	564,013	6,784
法人税等還付税額	-	△207,591
法人税等調整額	51,400	144,246
法人税等合計	615,414	△56,561
当期純利益又は当期純損失(△)	925,409	△652,160
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	925,409	△652,160

(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	925,409	△652,160
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,270	733,096
その他の包括利益合計	△4,270	733,096
包括利益	921,139	80,935
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	921,139	80,935

（3）連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	648,292	474,020	4,092,835	△18,719	5,196,429
当期変動額					
親会社株主に帰属する 当期純利益又は親会社株主に帰属する 当期純損失（△）			925,409		925,409
自己株式の処分		△632		1,274	642
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	-	△632	925,409	1,274	926,051
当期末残高	648,292	473,388	5,018,245	△17,445	6,122,480

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	5,784	5,784	-	5,202,213
当期変動額				
親会社株主に帰属する 当期純利益又は親会社株主に帰属する 当期純損失（△）				925,409
自己株式の処分				642
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	△4,270	△4,270		△4,270
当期変動額合計	△4,270	△4,270	-	921,781
当期末残高	1,514	1,514	-	6,123,995

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	648,292	473,388	5,018,245	△17,445	6,122,480
当期変動額					
親会社株主に帰属する 当期純利益又は親会社株主に帰 属する当期純損失（△）			△652,160		△652,160
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	-	-	△652,160	-	△652,160
当期末残高	648,292	473,388	4,366,084	△17,445	5,470,319

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	1,514	1,514	-	6,123,995
当期変動額				
親会社株主に帰属する 当期純利益又は親会社株主に帰 属する当期純損失（△）				△652,160
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	733,096	733,096	5,306	738,403
当期変動額合計	733,096	733,096	5,306	86,242
当期末残高	734,611	734,611	5,306	6,210,237

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	1,540,823	△708,722
減価償却費	63,801	65,107
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△401	△254
株主優待引当金の増減額(△は減少)	4,905	△17,829
受取利息及び受取配当金	△18	△0
保険配当金	△818	△1,196
助成金収入	-	△61,967
為替差損益(△は益)	270	△103
売上債権の増減額(△は増加)	378,583	245,413
仕入債務の増減額(△は減少)	△79,598	△36,065
その他	△192,220	△211,528
小計	1,715,327	△727,147
利息及び配当金の受取額	18	0
助成金の受取額	-	61,967
法人税等の支払額	△734,807	△489,043
営業活動によるキャッシュ・フロー	980,539	△1,154,221
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△38,221	△58,096
投資有価証券の取得による支出	-	△1,508,800
敷金及び保証金の差入による支出	△19,300	△1,200
敷金及び保証金の回収による収入	17,539	-
その他	△9,970	△9,970
投資活動によるキャッシュ・フロー	△49,953	△1,578,067
財務活動によるキャッシュ・フロー		
ストックオプションの行使による収入	642	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	642	-
現金及び現金同等物に係る換算差額	△186	-
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	931,041	△2,732,288
現金及び現金同等物の期首残高	4,719,626	5,650,668
現金及び現金同等物の期末残高	5,650,668	2,918,379

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループの報告セグメントは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	197.46円	200.07円
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)	29.85円	△21.03円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	29.84円	-円

(注) 1. 当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)		
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	925,409	△652,160
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	925,409	△652,160
期中平均株式数(株)	31,002,850	31,013,637
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (千円)	-	-
普通株式増加数(株)	10,690	-
(うち新株予約権(株))	(10,690)	(-)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要	-	-

(重要な後発事象)

該当事項はありません。